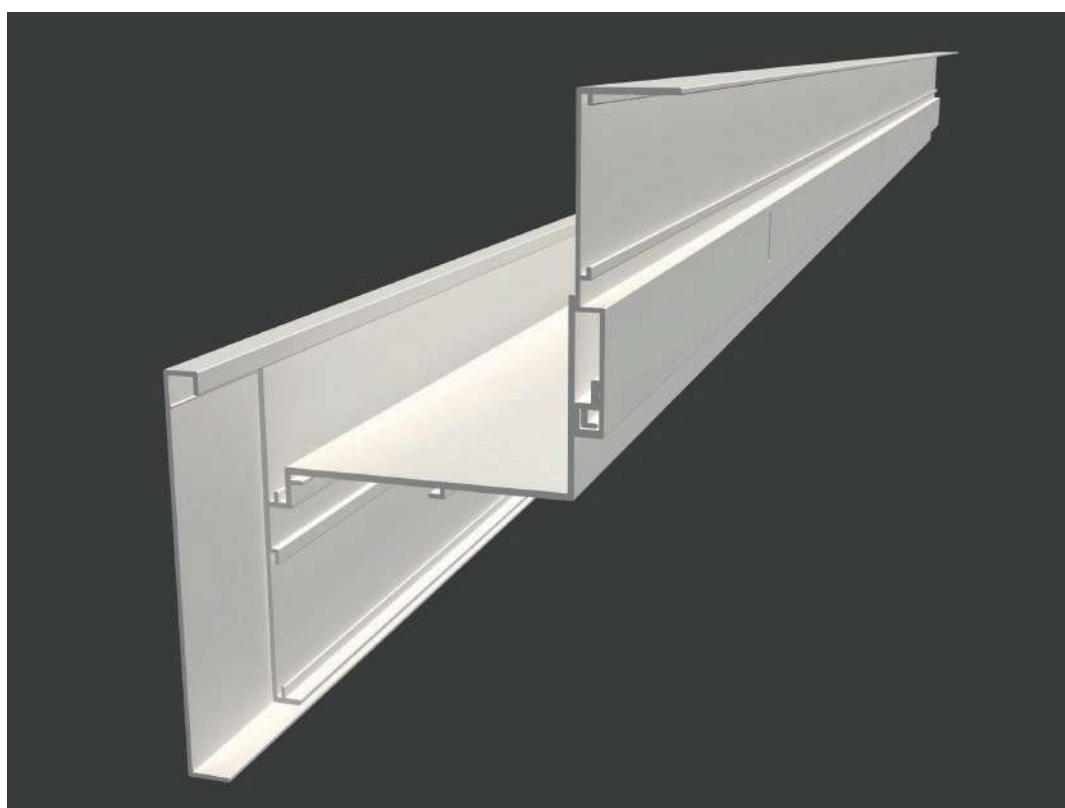


コーブ照明用建材

施工説明書



目次

1. 取り扱い上の注意	 P1
2. 製品構成部材(同梱品)	 P2
3. 施工手順(組立編)	 P3
4. 施工手順(連結編)	 P5

1. 取り扱い上の注意

施工上の注意：この表示を無視し、誤った施工をした場合に、施工者などが傷害を負う危険性や物的損害が発生する可能性があることを示しています。

施工上の注意

- 製品吊り込み時の安全を確保するため、下記事項をお守りください。
 - ・施工時に製品が落下しないよう、周囲の安全を確保し作業を行ってください。
 - ・形材の端部等、鋭利な部分がありますのでケガ等に注意しながら施工を行ってください。
 - ・安全に作業できる人数を確保し施工を行ってください。
- 製品墜落の恐れがありますので、下記事項をお守りください。
 - ・本製品を固定する下地に十分な強度があることを確認してください。
 - ・下地固定用のビスは下地に適したものを必要本数使用してください。
 - ・形材同士の固定用ビスは、本書の指示をお守りください。
 - ・製品施工後、下地固定用ビス類や形材固定ビス類は緩みやガタつきが無いことを確認してください。
 - ・化粧材は付属の両面テープを使用し、しっかりと固定してください。
 - ・製品に過度な荷重等がかからないように注意してください。
- 設置照明機器に由来する火災発生の恐れがありますので、下記事項をお守りください。
 - ・製品の熱抜き孔を塞がないように注意してください。
- 製品の変色や変質を防ぐため、下記事項をお守りください。
 - ・防虫材や防カビ剤等の薬品を製品にかけないでください。

施工上のお願い

製品の美しい仕上がりを確保するため、下記事項をお守りください。

- ・製品の割付プランに従い施工を行ってください。
部材の切断は実測による確認のうえ行ってください。
- ・製品を乱雑に扱わないでください。製品表面の傷や反りの原因になります。
また、作業完了後に製品に傷等が無いことを確認してください。
万が一製品に傷等（塗装剥れ）が生じた場合は、補修を行ってください。
- ・部材の切断は、適切な切断機で切断面が真っ直ぐになるように切断してください。
- ・形材同士のジョイント部は隙間が生じないようにしっかりと設置させてください。
- ・本製品の化粧材を施工する際は化粧材間に隙間が無いように注意してください。
- ・施工後は製品に付着しているゴミやほこり等を取り除き、汚れ等が目立つ場合は清掃してください。

製品開梱時のお願い

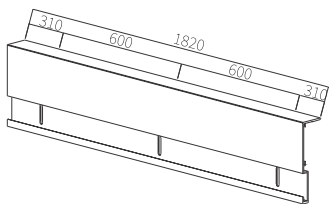
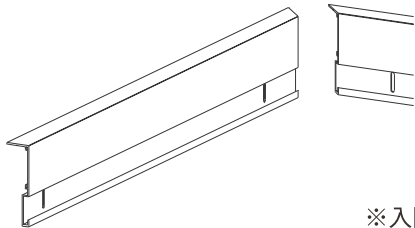
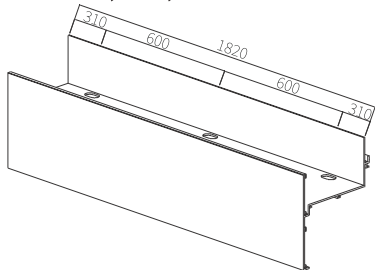
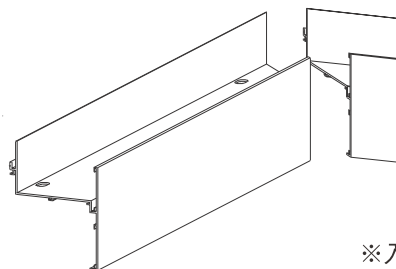
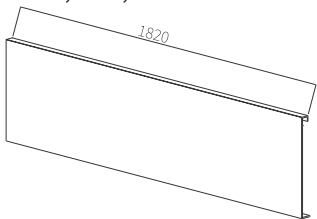
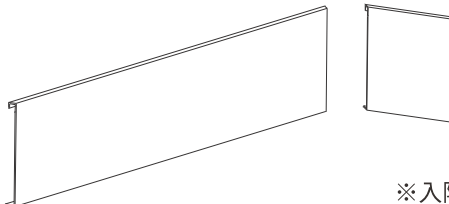
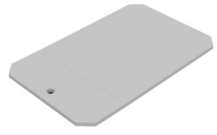
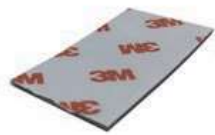
- ・開梱時に必要部材が必要個数同梱されていることを確認してください。
- ・製品に傷や反りおよびへこみ等が無いことを確認してください
- ・開梱後に製品の紛失や損傷がないように保管してください。
- ・万が一製品に不良や不足が生じている場合は不二サッシ各拠点(担当支店)までご連絡ください。
- ・形材-形材固定用のビス類には予備を設けています。
同梱品の種類や数量は下記の表をご参考ください。

デリバリー表

部材名称	同梱部材 (先付材B・下部仕上材B・化粧材)	仕様	同梱金具				梱包形態	特記
			座金組込3種タッピン (M4×10)	ジョイントプレート (I型)	ジョイントプレート (L型) 参考	ジョイントプレート (L2型) 参考		
直線	各1本	1820mm	5本 (予備含む)	4枚	-	-	段ボール梱包 *ビス類小袋同梱	ジョイントプレート は形材に差し込んだ 状態で納品
		910mm						
		455mm						
コーナー 参考	各2本 *トメ加工品	入隅	8本 (予備含む)	4枚	3枚	1枚	段ボール梱包 *ビス類小袋同梱	ジョイントプレート は形材に差し込んだ 状態で納品
		出隅						
端部フサギ	R×1 L×1	R勝手	-	-	-	-	段ボール梱包 *ビス類小袋同梱	
		L勝手						

2. 製品構成部材

①同梱品

先付材 B	直線：L=1820, 910, 455  ※図はL=1820を示す	コーナー： 参考  ※入隅の例	
下部仕上材 B	直線：L=1820, 910, 455  ※図はL=1820を示す	コーナー： 参考  ※入隅の例	
化粧材	直線：L=1820, 910, 455  ※図はL=1820を示す	コーナー： 参考  ※入隅の例	
金具類	ジョイントプレートI型 	ジョイントプレートL型 参考 	ジョイントプレートL2型 参考 
	先付材B - 下部仕上材B固定ビス  鍋座金組込 3 種タッピンM4×10	両面テープ  10×50 4枚	

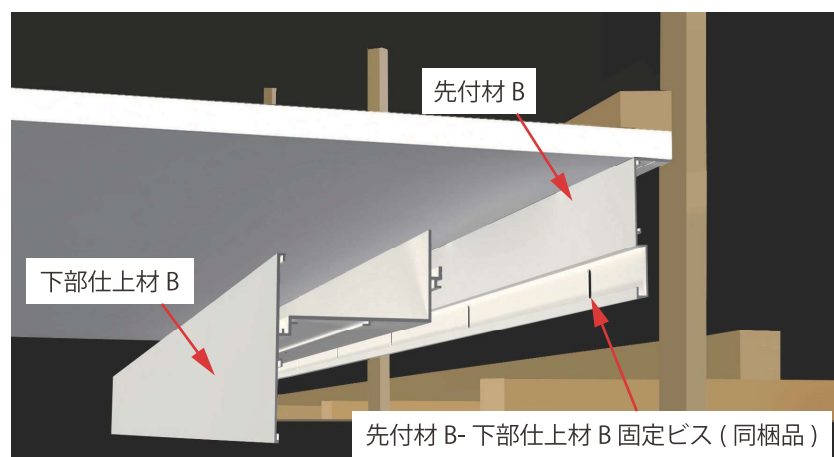
※各部材に貼り付けてあるラベルを参考に部材の区別を行ってください。
 ※ジョイントプレートは形材にはめ込んだ状態で納品されます。

②現場準備品

- ・先付材 B 取付けビス（下地に適した物）× 必要数
- ※推奨個数：一部材に対して3力所以上

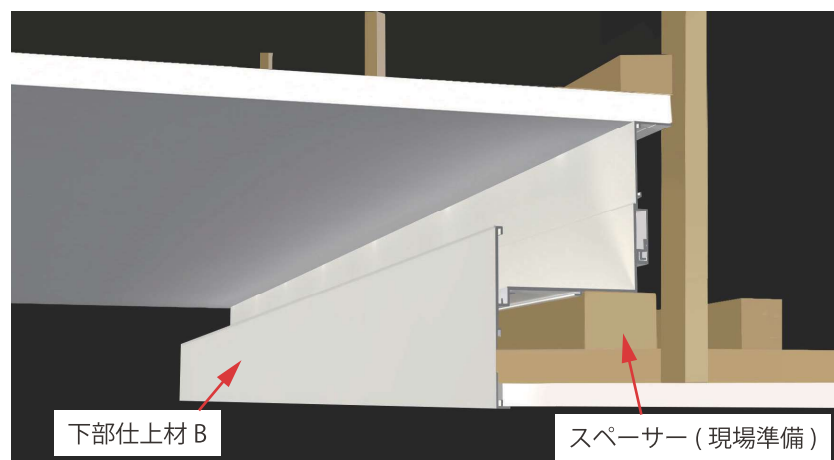
3 下部仕上材 B の組み込み

- 1) 先付材Bに下部仕上材Bを引っ掛けて仮置きをしてください。
- 2) 下部仕上材Bの位置を設計寸法まで上下に可変し、先付材Bの背面から付属のビスで両形材を固定してください。両形材の固定位置は先付材Bのルーズ孔と下部仕上材Bの下孔を目印に行ってください。



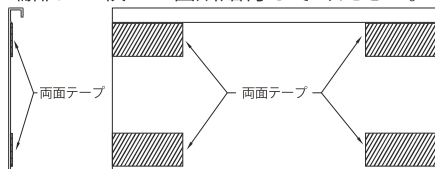
4 スパースターの設置 (推奨)

- 1) 下部仕上材Bの高さ調整の際にスパースターを設けることで施工性や仕上がりが向上します。
※本工程は必須ではありません。



5 化粧材の取付と照明器具の取付

- 1) 化粧材の裏面に同梱の両面テープを部材の端部に2枚×2箇所貼付してください。

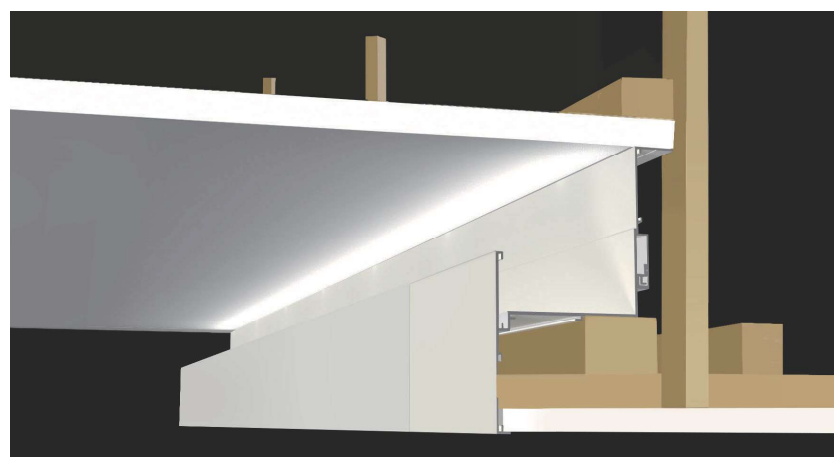


- 2) 化粧材を下部仕上材Bに被せるように固定してください。(右図参照)
- 3) 照明器具を下部仕上材Bに設置してください。この際、下部仕上材B底面の長孔を利用して配線を容易に引き出すことができます。



6 照明器具の点灯確認 参考

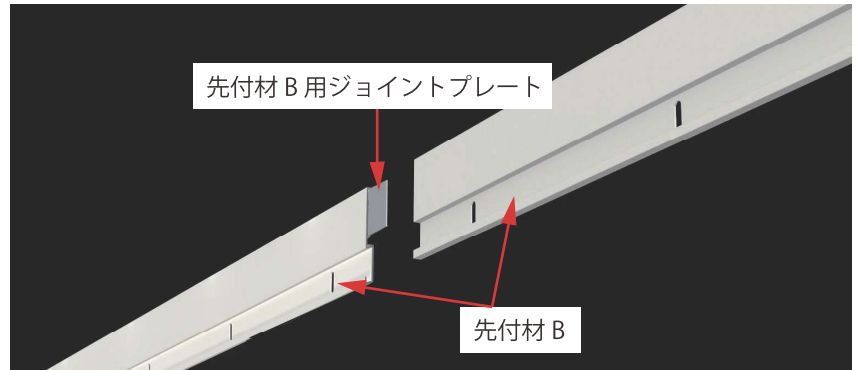
- 1) 取り付けした照明器具の点灯を行い、全ての器具が正常に点灯しているか確認してください。
- 2) 光意匠的に好ましくなるように、照明器具の設置位置を調整してください。
照明器具間の間隔を100mm以内にすることで間接光の連続性を確保できます。
※外枠側面の熱抜き・配線孔はLEDの寿命低下と火災の防止を目的としているため塞がないでください。



4. 施工手順 (連結編)

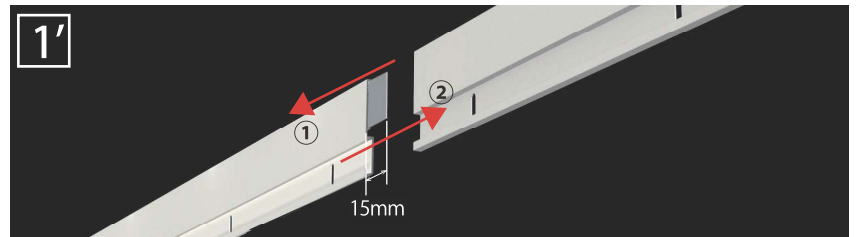
① 先付材 B の連結

- 1) 先付材B同士を付属のジョイントプレートを使用して連結してください。
※連結の際は、ジョイント部に隙間ができないように施工をしてください。



①' 先付材Bの設置場所によって直接ジョイントプレートが入れにくい場合

- 1) ジョイントプレートの飛び出し部分を木槌等で叩きながら15mm程押し込んでください。
- 2) 連結側の先付材Bを設置しやすい状態にした後、押し込んだジョイントプレート連結側へ木槌等で叩きながら15mm程押し出して連結してください。

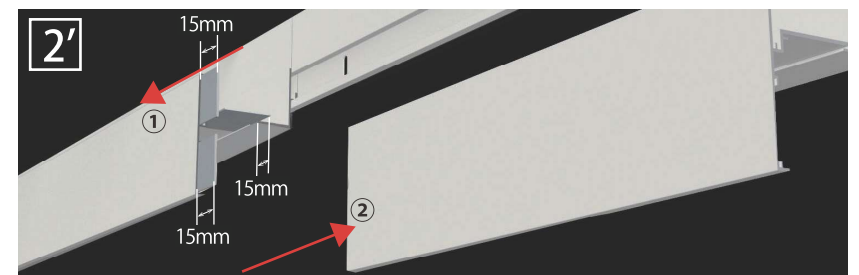
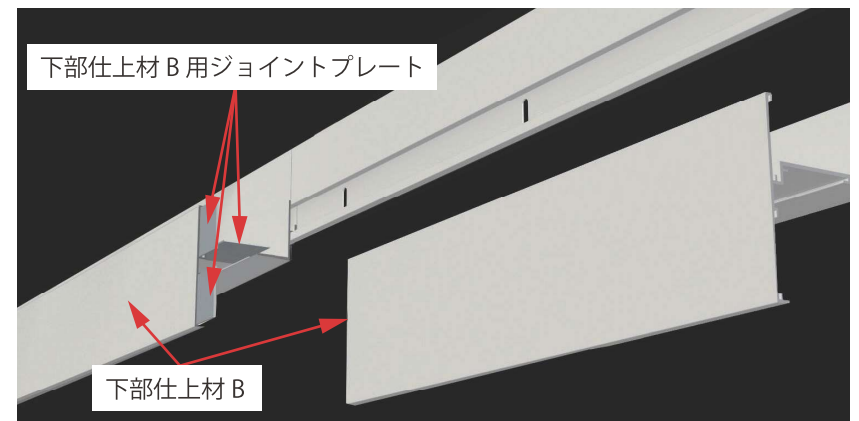


② 下部仕上材 B の連結

- 1) 下部仕上材B同士を付属のジョイントプレートを使用して連結してください。
※連結の際は、ジョイント部に隙間ができないように施工をしてください。

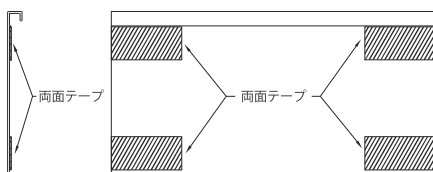
②' 下部仕上材Bの設置場所によって直接ジョイントプレートが入れにくい場合

- 1) ジョイントプレートの飛び出し部分を木槌等で叩きながら15mm程押し込んでください。
- 2) 連結側の下部仕上材Bを設置しやすい状態にした後、押し込んだジョイントプレート連結側へ木槌等で叩きながら15mm程押し出して連結してください。

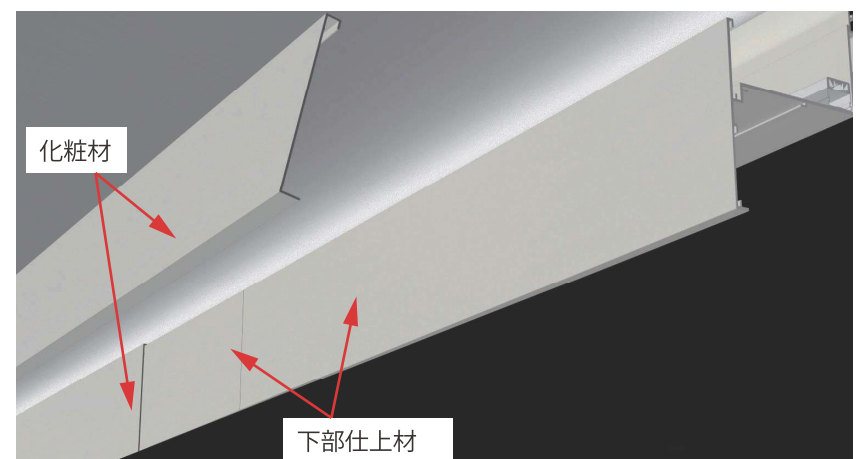


③ 化粧材の連結

- 1) 化粧材の裏側に同梱の両面テープを部材の端部に2枚×2箇所貼付してください。



- 2) 下部仕上材Bの継ぎ目の隙間が目立つ場合、白いテープ等で必ず継ぎ目の隙間を覆ってください。(光が漏れる原因となります)
- 3) 化粧材を下部仕上材Bに被せるように固定してください。この際、継ぎ目に隙間がないよう注意してください。



スリット型照明用建材

施工説明書



目次

1. 取り扱い上の注意	 P1
2. 製品構成部材(同梱品)	 P2
3. 施工手順(組立編)	 P3
4. 施工手順(連結編)	 P5

1. 取り扱い上の注意

施工上の注意：この表示を無視し、誤った施工をした場合に、施工者などが傷害を負う危険性や物的損害が発生する可能性があることを示しています。

施工上の注意

- 製品吊り込み時の安全を確保するため、下記事項をお守りください。
 - ・施工時に製品が落下しないよう、周囲の安全を確保し作業を行ってください。
 - ・形材の端部等、鋭利な部分がありますのでケガ等に注意しながら施工を行ってください。
 - ・安全に作業できる人数を確保し施工を行ってください。
- 製品墜落の恐れがありますので、下記事項をお守りください。
 - ・本製品を固定する下地に十分な強度があることを確認してください。
 - ・下地固定用のビスは下地に適したものを必要本数使用してください。
 - ・形材同士の固定用ビスは、本書の指示をお守りください。
 - ・製品施工後、下地固定用ビス類や形材固定ビス類は緩みやガタつきが無いことを確認してください。
 - ・製品に過度な荷重等がかからないように注意してください。
- 設置照明機器に由来する火災発生の恐れがありますので、下記事項をお守りください。
 - ・製品の熱抜き孔を塞がないように注意してください。
- 製品の変色や変質を防ぐため、下記事項をお守りください。
 - ・防虫材や防カビ剤等の薬品を製品にかけないでください。

施工上のお願い

製品の美しい仕上がりを確保するため、下記事項をお守りください。

- ・製品の割付プランに従い施工を行ってください。
 - 部材の切断は実測による確認のうえ行ってください。
- ・製品を乱雑に扱わないでください。製品表面の傷や反りの原因になります。
 - また、作業完了後に製品に傷等が無いことを確認してください。
 - 万が一製品に傷等（塗装剥れ）が生じた場合は、補修を行ってください。
- ・部材の切断は、適切な切断機で切断面が真っ直ぐになるように切断してください。
- ・形材同士のジョイント部は隙間が生じないようにしっかりと設置させてください。
- ・施工後は製品に付着しているゴミやほこり等を取り除き、汚れ等が目立つ場合は清掃してください。

製品開梱時のお願い

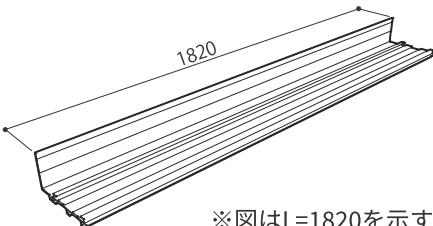
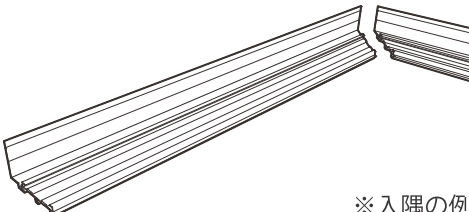
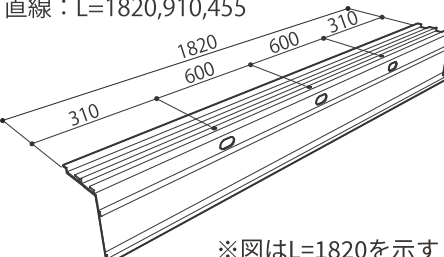
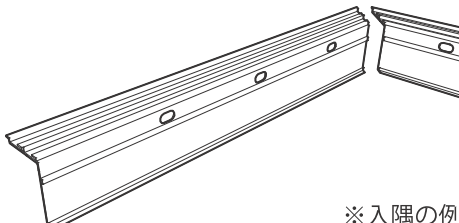
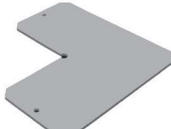
- ・開梱時に必要部材が必要個数同梱されていることを確認してください。
- ・製品に傷や反り およびへこみ等が無いことを確認してください
- ・開梱後に製品の紛失や損傷がないように保管してください。
- ・万が一製品に不良や不足が生じている場合は不二サッシ各拠点(担当支店)までご連絡ください。
- ・形材 - 形材固定用のビス類には予備を設けています。
 - 同梱品の種類や数量は下記の表をご参考ください。

デリバリー表

部材名称	同梱部材 (アングル材・外枠)	仕様	同梱金具				梱包形態	特記
			テクスビス (Φ4×16)	ジョイントプレート (I型)	ジョイントプレート (L型) [参考]	ジョイントプレート (L2型) [参考]		
直線	各 1 本	1820mm	5 本 (予備含む)	2 枚	-	-	段ボール梱包 * ビス類小袋同梱	ジョイントプレート は形材に差し込んだ 状態で納品
		910mm						
		455mm						
コーナー [参考]	各 2 本 * トメ加工品	入隅 出隅	8 本 (予備含む)	2 枚	1 枚	1 枚	段ボール梱包 * ビス類小袋同梱	ジョイントプレート は形材に差し込んだ 状態で納品
端部フサギ	R × 1 L × 1	R 勝手 L 勝手	-	-	-	-	段ボール梱包 * ビス類小袋同梱	

2. 製品構成部材

①同梱品

アングル材	直線：L=1820,910,455  ※図はL=1820を示す	コーナー： 参考  ※入隅の例	
外枠	直線：L=1820,910,455  ※図はL=1820を示す	コーナー： 参考  ※入隅の例	
金具類	ジョイントプレート I 型	ジョイントプレート L 型 参考	ジョイントプレート L2 型 参考
			
	端部フサギ		アングル材 - 外枠固定ビス
	 図は R 勝手を示す		 φ4×16 ナベテクス

※各部材に貼ってあるラベルを参考に部材の区別をしてください。
 ※ジョイントプレートは形材に嵌め込んだ状態で納品されます。

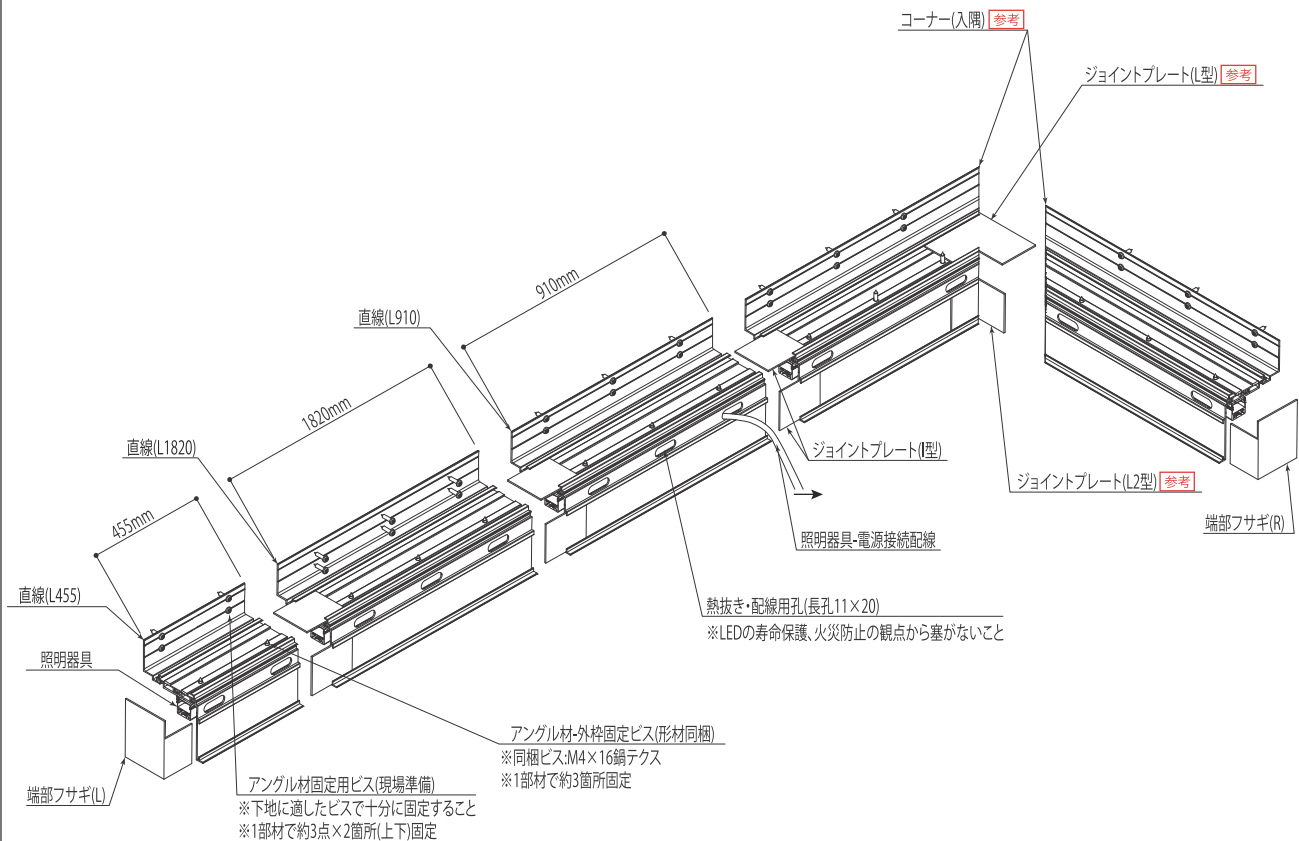
②現場準備品

- ・アングル材取付けビス (下地に適した物) × 必要数

※推奨個数：一部材に対して 6 カ所 (3×2) 以上

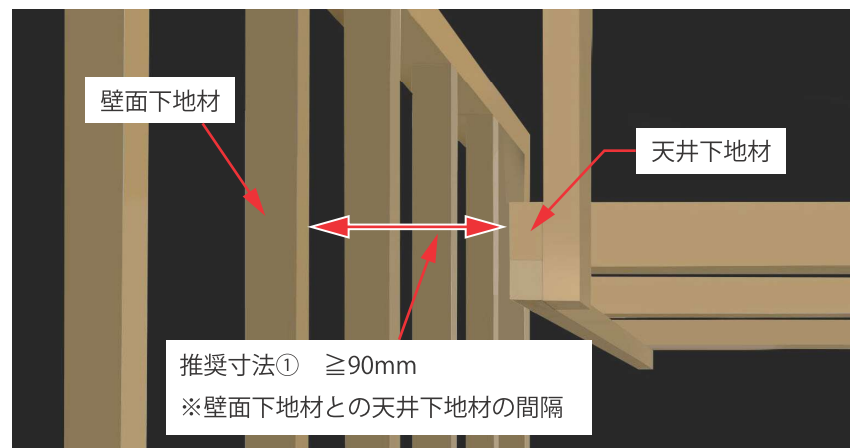
3. 施工手順（組立編）

スリット型照明用建材製品仕様 組立編



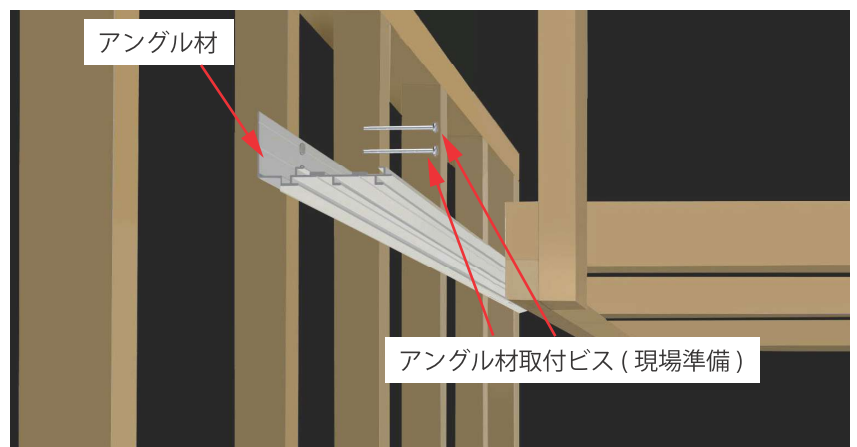
① 下地について

- 1) スリット型照明用建材を取り付けるための下地を準備します。
※推奨寸法は参考値です。下地の状態に応じて設計してください。



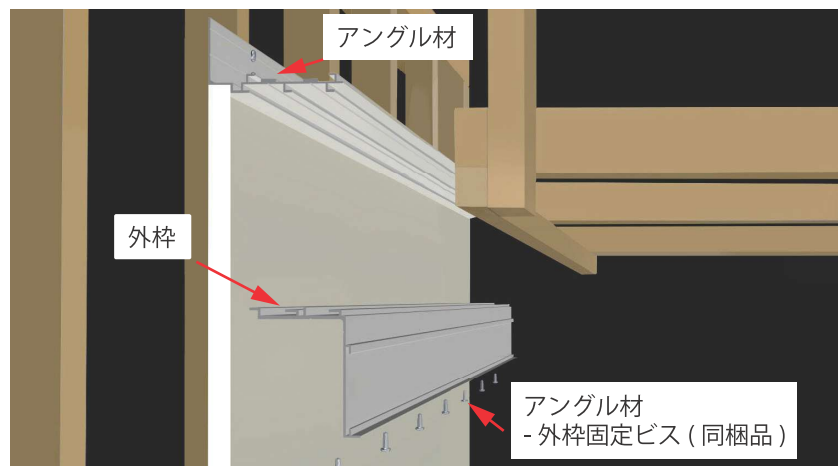
② アンゲル材の取付

- 1) 墨だしを行いアンゲル材の固定位置を決定してください。
- 2) アンゲル材を壁面下地材にしっかりと固定してください。この際使用するビスは下地に適したものを現場で準備してください。推奨ピッチは一部材につき、6カ所(3×2)です。極端に重い照明器具を乗せる場合等、過度な荷重がかかる場合は、ビスピッチを細かく設定してください。



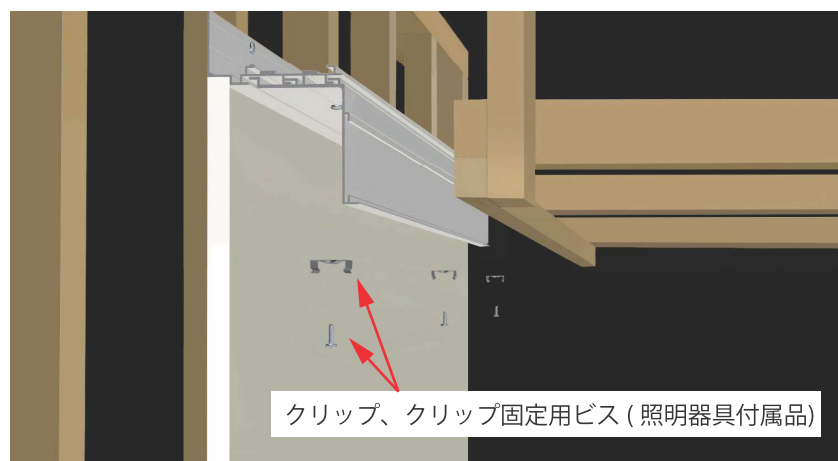
③ 外枠の組み込み

- 1) アングル材に外枠を引っ掛けてください。
外枠を引っ掛ける際は、壁側に寄せてください。
※アングル材を下地材に固定する場合と
ボード（Pbや仕上材等）に固定する場合で
外枠の引っ掛け位置が異なります。
現場の指示に従い施工してください。
- 2) 外枠内部の下穴(3カ所)を目安に付属のビスで
固定してください。



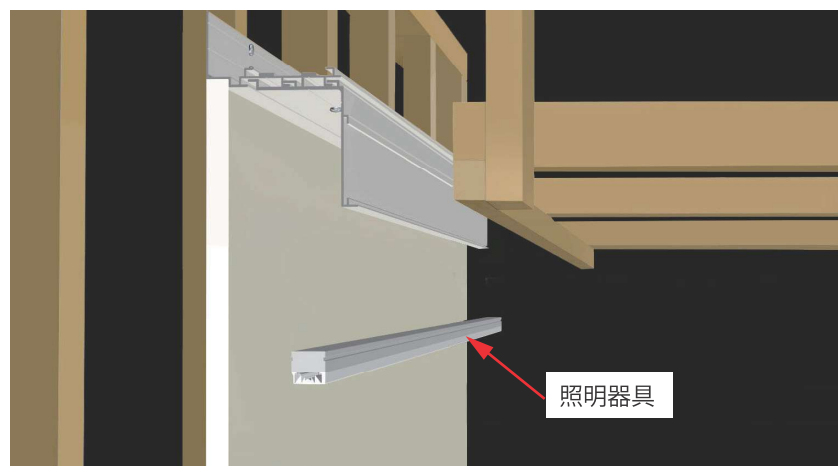
④ 照明器具固定用クリップの取付 参考

- 1) 照明器具に付属のクリップを付属のビスを
使用して外枠に施工してください。
クリップは照明器具1本に対し、
2個取り付けるように施工してください。



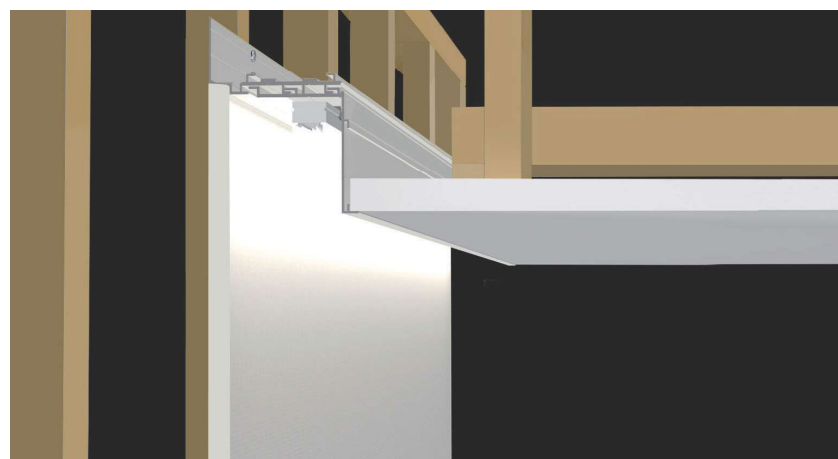
⑤ 照明器具の取付 参考

- 1) 照明器具固定用のクリップに照明器具を
固定してください。照明器具がクリップに
しっかりと固定されていることを確認して
ください。



⑥ 照明器具の点灯確認 参考

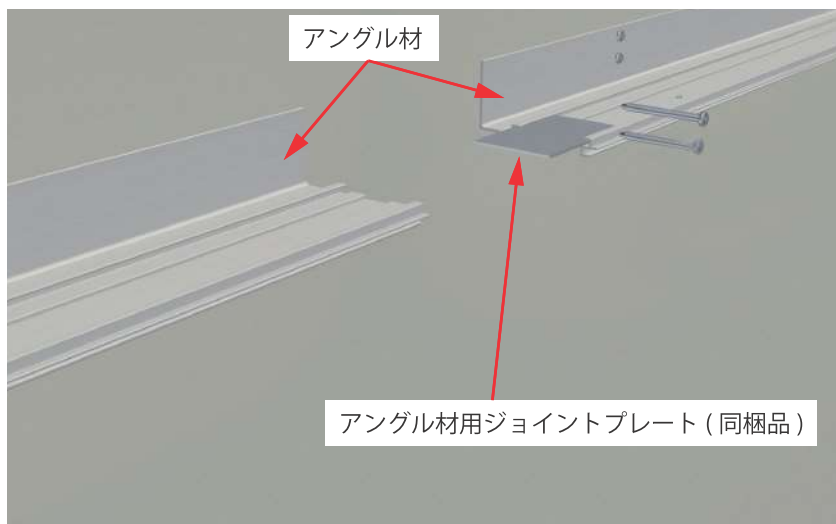
- 1) 取付けた照明器具の点灯を行い、全ての器具が
正常に点灯しているか、確認してください。
- 2) 光意匠的に好ましくなるように、照明器具の
設置位置を調整してください。
照明器具間の間隔を100mm以内にするこ
とで間接光の連続性を確保できます。
※外枠側面の熱抜き・配線孔はLEDの寿命低下
と火災の防止を目的としているため
塞がないでください。



4. 施工手順（連結編）

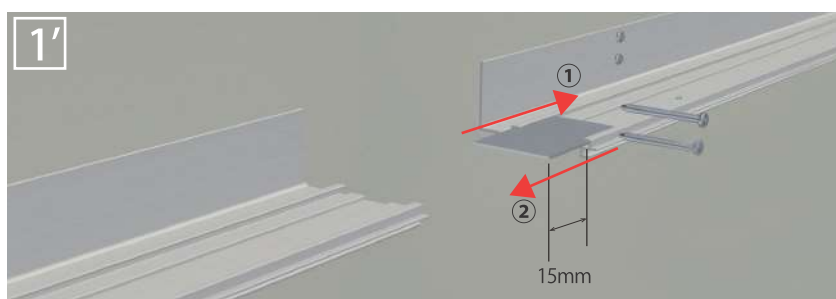
① アングル材の連結

- 1) アングル材同士を付属のジョイントプレートを使用して形材同士を連結してください。
※連結の際は、ジョイント部に隙間ができないよう施工をしてください。



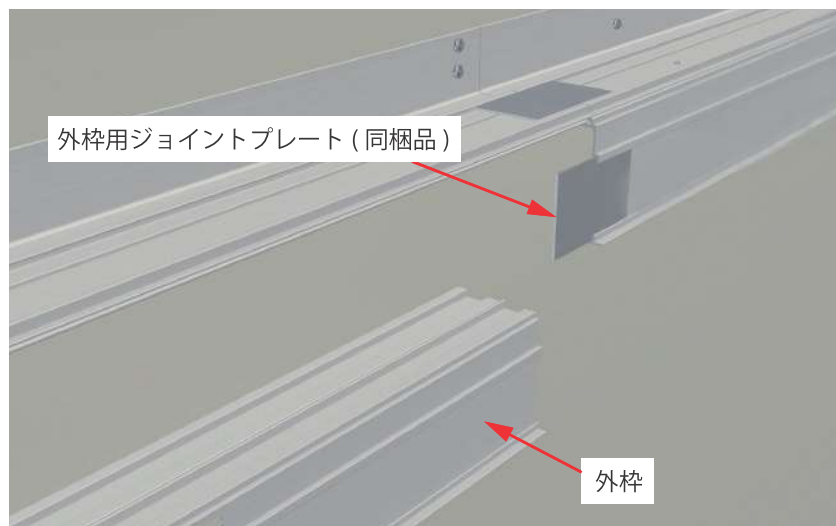
①' アングル材の設置場所によって直接ジョイントプレートが入れにくい場合

- 1) ジョイントプレートの飛び出し部分を木槌等で叩きながら15mm程押し込んでください。
- 2) 連結側のアングル材を設置しやすい状態にした後、押し込んだジョイントプレートを連結側へ木槌等で叩きながら15mm程押し出して連結してください。



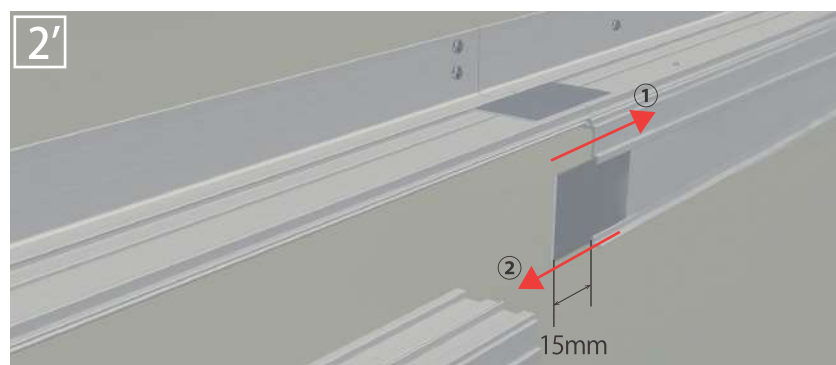
② 外枠の連結

- 1) 外枠同士を付属のジョイントプレートを使用して連結してください。
※連結の際は、ジョイント部に隙間ができないよう施工をしてください。
- 2) 形材の連結完了後に、ジョイント部の隙間や面ズレがあった場合は修繕作業を行ってください。



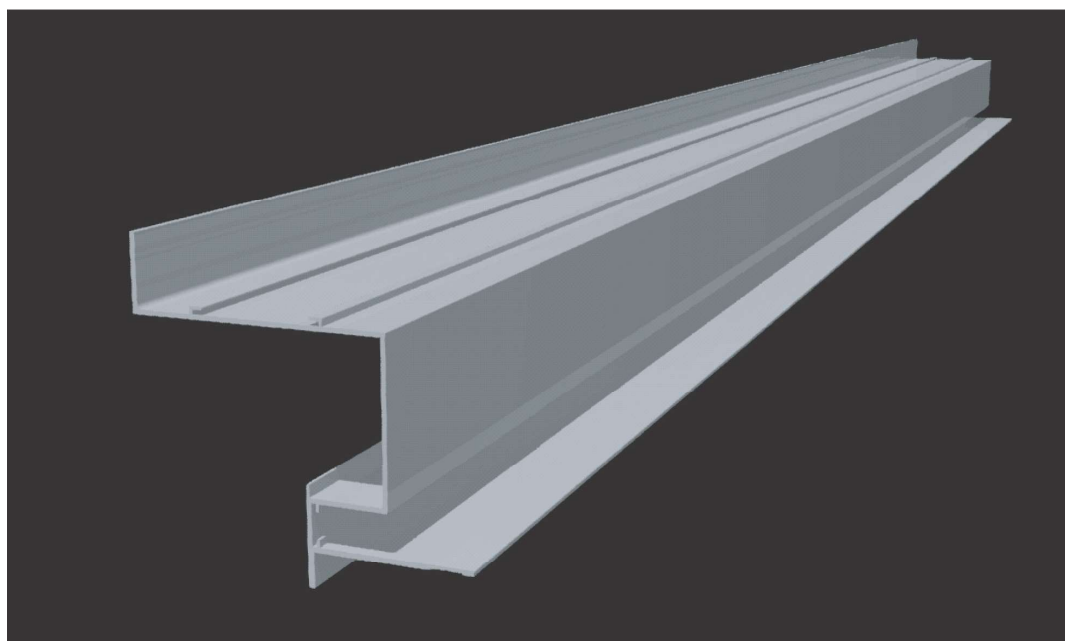
②' 外枠の設置場所によって直接ジョイントプレートが入れにくい場合

- 1) ジョイントプレートの飛び出し部分を木槌等で叩きながら15mm程押し込んでください。
- 2) 連結側の外枠を設置しやすい状態にした後、押し込んだジョイントプレートを連結側へ木槌等で叩きながら15mm程押し出して連結してください。



スリットコーニス照明用建材

施工説明書



目次

1. 取り扱い上の注意	 P1
2. 製品構成部材(同梱品)	 P2
3. 施工手順(組立編)	 P3～6
4. 施工手順(連結編)	 P7

1. 取り扱い上の注意

施工上の注意：この表示を無視し、誤った施工をした場合に、施工者などが傷害を負う危険性や物的損害が発生する可能性があることを示しています。

施工上の注意

- 製品吊り込み時の安全を確保するため、下記事項をお守りください。
 - ・施工時に製品が落下しないよう、周囲の安全を確保し作業を行ってください。
 - ・形材の端部等、鋭利な部分がありますのでケガ等に注意しながら施工を行ってください。
 - ・安全に作業できる人数を確保し施工を行ってください。
- 製品墜落の恐れがありますので、下記事項をお守りください。
 - ・本製品を固定する下地に十分な強度があることを確認してください。
 - ・下地固定用のビスは下地に適したものを必要本数使用してください。
 - ・製品施工後、下地固定用ビス類に緩みやガタつきが無いことを確認してください。
 - ・製品に過度な荷重等がかからないように注意してください。
- 設置照明機器に由来する火災発生の恐れがありますので、下記事項をお守りください。
 - ・製品の熱抜き孔を塞がないように注意してください。
- 製品の変色や変質を防ぐため、下記事項をお守りください。
 - ・防虫材や防カビ剤等の薬品を製品にかけないでください。

施工上のお願い

製品の美しい仕上がりを確保するため、下記事項をお守りください。

- ・製品の割付プランに従い施工を行ってください。
部材の切断は実測による確認のうえ行ってください。
- ・製品を乱雑に扱わないでください。製品表面の傷や反りの原因になります。
また、作業完了後に製品に傷等が無いことを確認してください。
万が一製品に傷等（塗装剥れ）が生じた場合は、補修を行ってください。
- ・部材の切断は、適切な切断機で切断面が真っ直ぐになるように切断してください。
- ・形材同士のジョイント部は隙間が生じないようにしっかりと設置させてください。
- ・施工後は製品に付着しているゴミやほこり等を取り除き、汚れ等が目立つ場合は清掃してください。

製品開梱時のお願い

- ・開梱時に必要部材が必要個数同梱されていることを確認してください。
- ・製品に傷や反り およびへこみ等が無いことを確認してください
- ・開梱後に製品の紛失や損傷がないように保管してください。
- ・万が一製品に不良や不足が生じている場合は不二サッシ各拠点(担当支店)までご連絡ください。

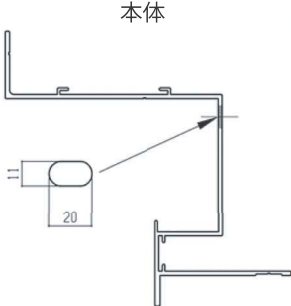
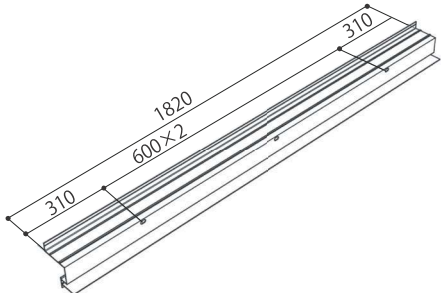
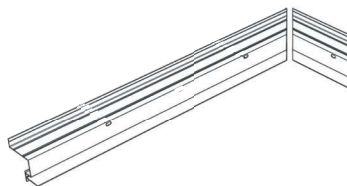
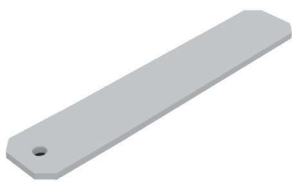
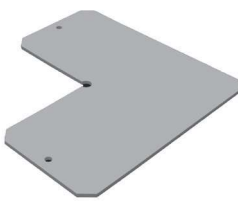
同梱品の種類や数量は下記の表をご参考ください。

デリバリー表

部材名称	同梱部材数	仕様	同梱金具				梱包形態	特記
			ジョイントプレート (I 型)	ジョイントプレート (I 2 型)	ジョイントプレート (L 型) [参考]	ジョイントプレート (L3 型) [参考]		
本体 (直線)	1 本	1820mm	1 枚	1 枚	-	-	段ボール梱包	ジョイントプレート は本体に差し込んだ 状態で納品
		910mm						
		455mm						
本体 (コーナー) [参考]	R L 各 1 本 * トメ加工品	入隅	1 枚	1 枚	1 枚	1 枚	段ボール梱包	ジョイントプレート は本体に差し込んだ 状態で納品
		出隅						
端部フサギ	R × 1 L × 1	R 勝手 L 勝手	-	-	-	-	段ボール梱包 ※取付ビスは同金具に付属	

2. 製品構成部材

①同梱品

	直線：L = 1820 , 910 , 455   ※図はL=1820を示す	コーナー： 参考  ※入隅の例
金具類	ジョイントプレートI型 	ジョイントプレートI2型 
	ジョイントプレートL型 参考 	ジョイントプレートL3型 参考 
	端部フサギ  図はL 勝手を示す	

※各部材に貼ってあるラベルを参考に部材の区別をしてください。

※ジョイントプレートは本体に嵌め込んだ状態で納品されます。

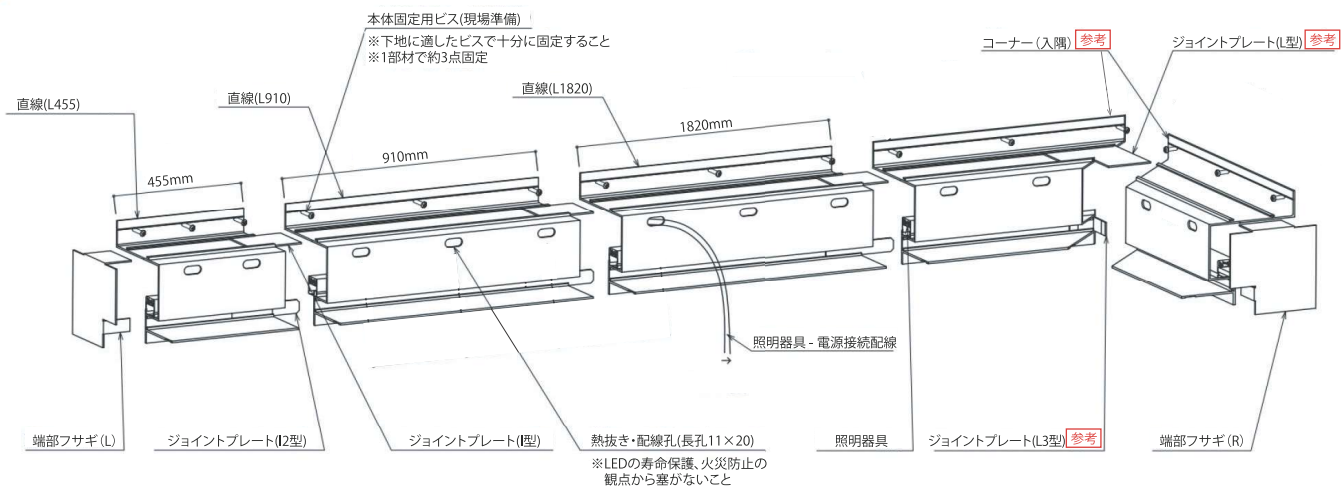
②現場準備品

- ・ 本体取付けビス (下地に適した物) × 必要数

※推奨個数：一部材に対して 3 カ所以上

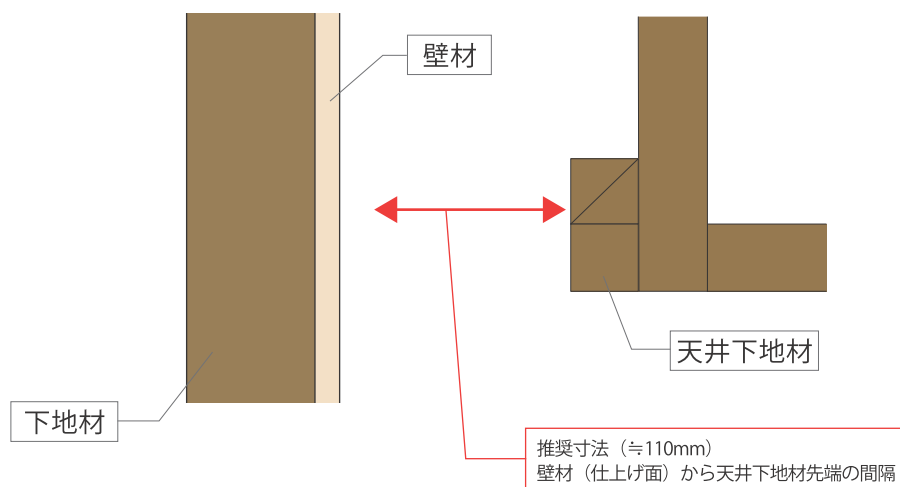
3. 施工手順（組立編）

スリットコーニス照明用建材製品仕様 組立編



1 下地について

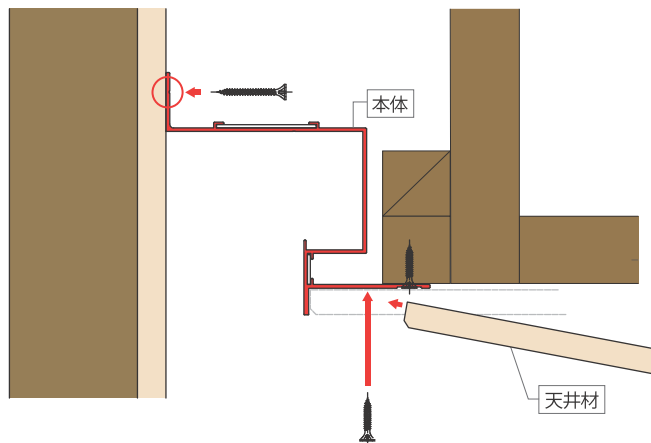
- 1) スリットコーニス照明用建材を取り付けるための下地をご準備ください。
※図中の推奨寸法(110mm)を目安に下地の設計を行ってください。



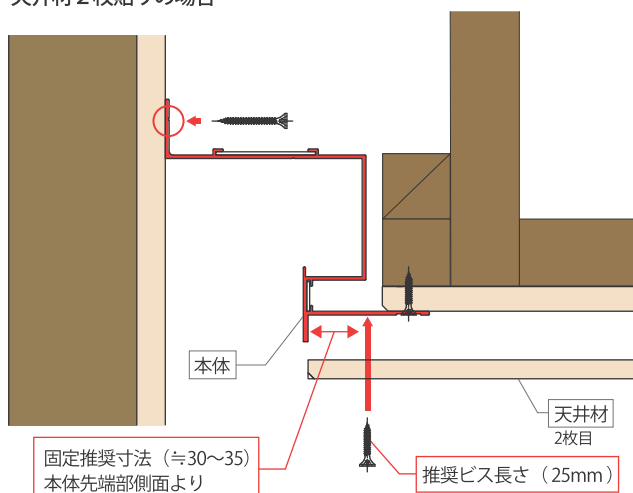
2 本体の取付固定

- 1) 墨出しを行い本体の固定位置を決定してください。
- 2) 本体の凹溝ライン(図中○部)を目印に壁側の下地材及び天井側の下地材にしっかりと固定してください。
なお、固定ビスは同梱しておりませんので下地材に適したものをご準備ください。
固定推奨ピッチは1部材につき3ヶ所以上です。
極端に重量のある照明器具をご使用の場合等は、固定するビスピッチを細かくしてご対応ください。

天井材 1 枚貼りの場合



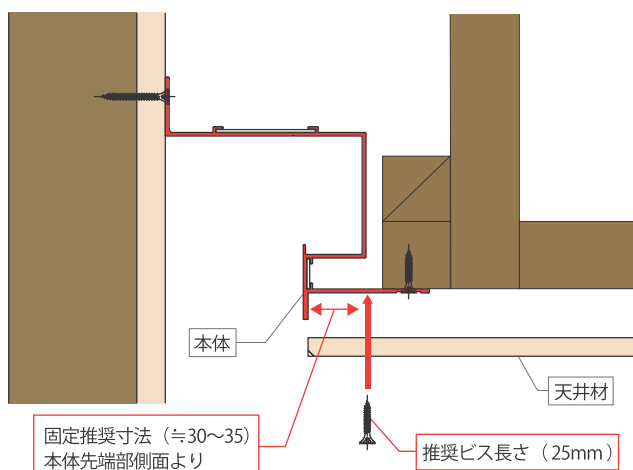
天井材 2 枚貼りの場合



※天井材 2 枚貼りの場合の注意事項
天井材1枚目を先に嵌めてから作業してください。

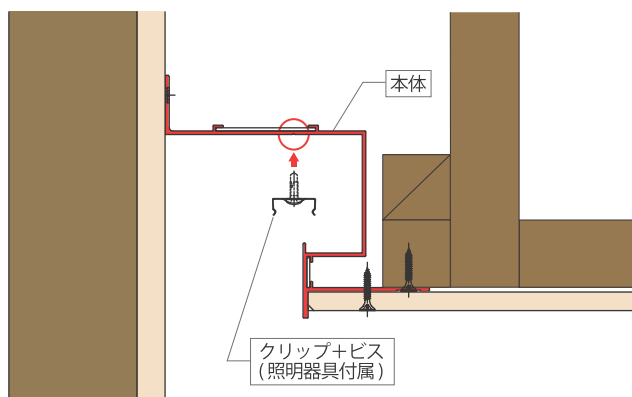
3 天井材（仕上げ面）との固定について

- 1) 本体（アルミ）にしっかりと固定してください。（固定位置の目安：30～35mm程度）
なお、固定ビスは同梱しておりませんので下地材に適したものと同等のもの（推奨ビス長さ25）をご準備ください。
※図は、天井材 1 枚貼りの場合を示しています。



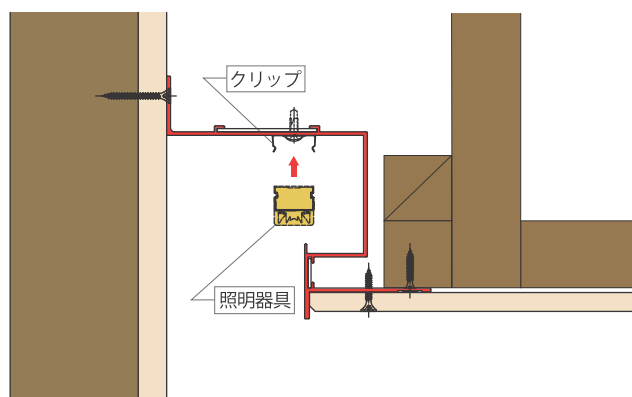
4 照明器具固定用クリップの取付固定（照明器具を鉛直方向で設置する場合） 参考

- 1) 照明器具に付属しているクリップとビスを使用して本体の凹溝ライン（図中○部）を目印に固定してください。
※照明器具を平置きで設置する場合や当社以外の照明器具を使用される場合は、本作業は不要になります。



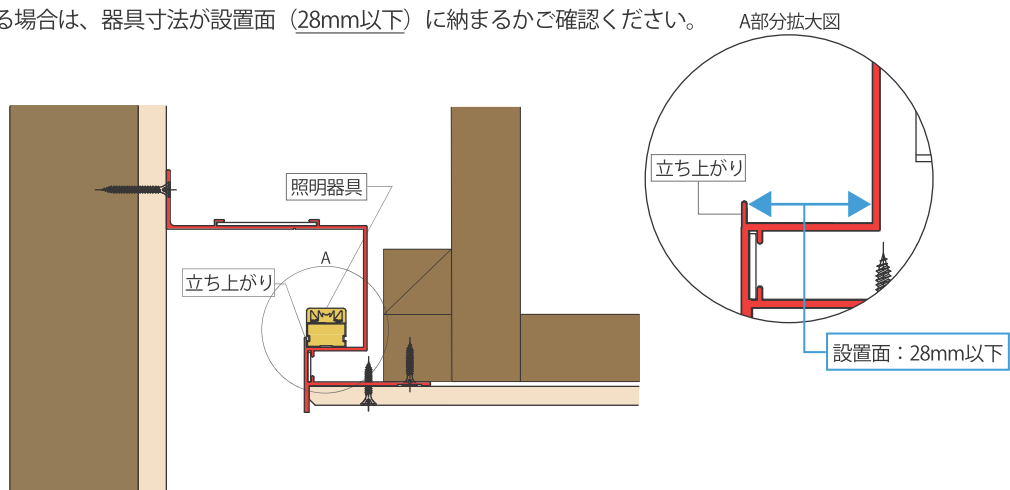
5 照明器具の設置①（照明器具を鉛直方向で設置する場合） 参考

- 1) 照明器具固定用クリップに照明器具を取り付けて固定してください。
※照明器具を平置きで設置する場合や当社以外の照明器具を使用される場合は、本作業は不要になります。



6 照明器具の設置②（照明器具を平置きで設置する場合） 参考

- 1) 平置き設置面に照明器具を置いて設置してください。
設置する際、照明器具の側面を立ち上がり部に添って設置すると位置出ししやすくなります。
※当社以外の照明器具を使用される場合は、器具寸法が設置面（28mm以下）に納まるかご確認ください。



7 照明器具の点灯確認

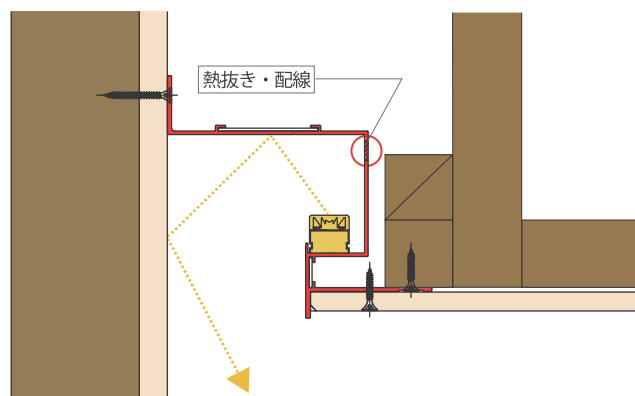
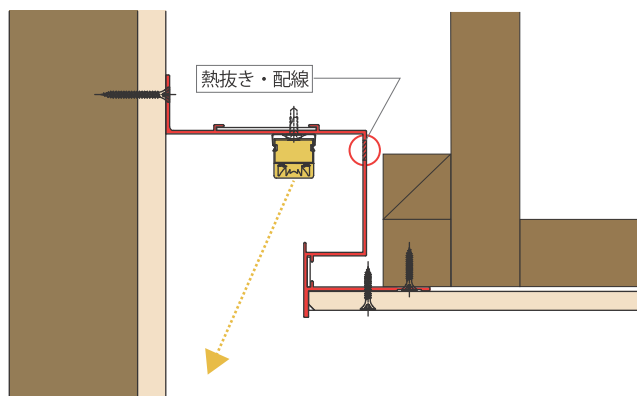
参考

1) 取り付け後、全ての照明器具が正常に点灯するかご確認ください。

2) 実際の配光や照射面等を確認し、照明器具の設置位置の微調整を行ってください。

間接光の連続性を確保する目安として照明器具の間隔は100mm以内を推奨しています。

※本体側面部に熱抜き・配線用の孔がありますが、照明器具の寿命低下や火災の防止を目的としていますので塞がないようご注意ください。



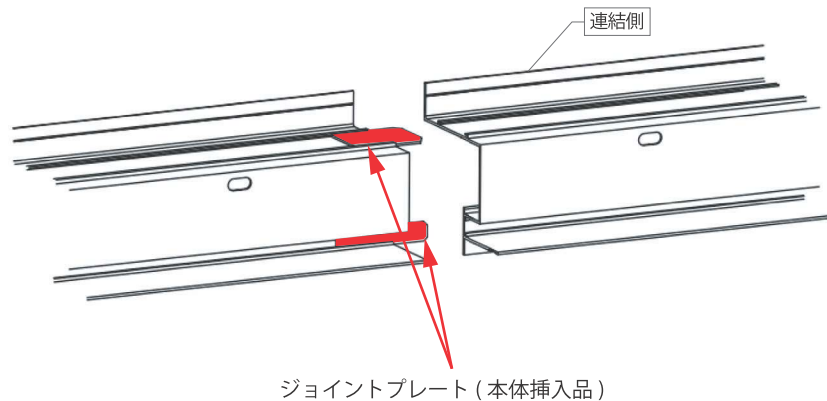
4. 施工手順 (連結編)

1 本体の連結

1) 本体同士を付属のジョイントプレートを使用して連結してください。

※連結の際は、ジョイント部に隙間ができないよう施工をしてください。

2) 本体の連結完了後に、ジョイント部の隙間や面ズレがあった場合は修繕作業を行ってください。



3) 本体の設置場所によって直接ジョイントプレートが入れにくい場合

① ジョイントプレートの飛び出し部分を木槌等で叩きながら15mm程押し込んでください。

② 連結側の本体を設置しやすい状態にした後に、押し込んだジョイントプレートを連結側へ木槌等で叩きながら15mm程押し出して連結してください。

